

アジェンダ

本気でMSを経営に生かそうと取り組んでいますか？

副題 経営に役立つMS（刀）の磨き方

◆経営に役立つMSが欲しいと、願っている組織とのMSの磨き方をコミュニケーション

◆MS審査の準備が大きな負担、MSは役立たないといっている組織が、MS要求事項を理解し、多くの社員の参加を促すためのコミュニケーションの機会

MSには、多くのプロセスが用意されている
リスク認識、（方針）目標管理、教育・訓練、運用・監視、監査、マネジメントレビュー、是正対応 など
コミュニケーションの対象プロセス

・リスク認識

リスク認識は、ストーリーを意識していますか？

リスクは変化する

リスクは“ゼロ”にできるか？

・運用・監視

運用の監視から感視へ

運用計画に必要なデザイン性

・監査

監査の顧客は審査？

役に立った監査での指摘に感謝していますか？

・教育・訓練

形骸化する教育の最大の原因は？

日常の中にある教育をMSに取り上げるには、デザイン性が必要！！

教育の有効性評価は、講師、学習環境も対象

- 記録とは
何のために記録が必要か、目的意識の重要性

 - 是正処置
取った是正処置が役に立ったか？
是正処置は、組織を強くするための仕掛け

 - MSは誰のもの
内部顧客を意識していますか？
マネジメントレビューは、審査のためのものになっていませんか？
多くのMS規格、いくつ知っていますか？
QMS、EMS、ISMS、労働安全衛生、苦情処理、
食品安全衛生 など
- 他のMS規格の情報（要求事項）を活用していますか？
- などを含めてのコミュニケーション